

伯和西南時報

發行所 伯和西南時報社
電話 七・四六七〇
社長 恩石清作
Director M. Sameshima
購読料 一年 六十圓
半年 三十圓
廣告は御照會次第御返信

替爲	瑞	珈
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇
十・一・八〇〇	十・一・八〇〇	十・一・八〇〇

對日禁輸は極めて危険 報復に日本奮然起たん

獨と誓ふ日本海軍
「猛威振つて米に肉薄」

最悪場面に對處
日本の決意不退轉
元國務次官は、廿日米國有数の社交團體たるジュニア・リーグの集會に出席し、米國關係に關して一場の演説を試みたが、特に對日禁輸實施の危險性を強調して、大要左の如く述べた。

日本は、決して日本の對支行動を停止せしめるものでなく、從一、日本は正式に對支行動の盟の締結

日米懸案解決事項

二十一日 外務省情報部發表

（東京廿一日電）日米懸案中解決されるもの、外務省情報部發表（二月廿一日）

一、米國關係被害事件
二、上海海關所
三、A上海海關所
四、上海海關所

米大統領
パナマ運河の強化力説

トルコ國境へ
ソ聯大軍益々増強

出使用、迫害
二、占據、破壊、搬

貿易は愈々躍進 今年の物資先づ大丈夫

武内企畫院總裁
衆院で「一物動計畫説明」

その生産高は前年比に増加する見込みである。今日の貿易状況は、尙相當の進展を期する見込みである。

歸還兵は全部進級
武藤軍務局長答辯

躍る黒潮蹴つて
海の若人等歸る

フィンランド援助続
瑞政府内大揺る

或は皇帝御退位か

ソ聯も
スカンヂに觸手せば

雲南鐵道破壞事件
佛政府より日本へ抗議

頼母木桂吉氏逝去
現東京市長

衆院懲罰委員會
廿六日が最後

中北支各方面で 棉花、綿羊の増産計る

衆院分科會
「小磯拓相の應答」

棉花、綿羊の増産計る

悪化の一路進む
日本の對米感情

廿日の兩院
本會議は休み

衆院懲罰委員會
廿六日が最後

人事異動

三、支店長

支店長

支店長

支店長

あばれ大名

（お船歌）
（三十九）

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名

あばれ大名



アデリノは他と全然
本人のよいフレダイ
て居ります
John Mendes, 135
anigo 7
一流醫家より
定評ある